

医・食・農プロがつくる健康づくりごはん、 お弁当ブランド『からだデリ』始動について

平成 26 年 11 月 26 日

株式会社グローバル・アイ
独立行政法人国立循環器病研究センター
全国国立病院管理栄養士協議会
住友商事マシネックス株式会社

株式会社グローバル・アイ（大阪府、以下、「グローバル・アイ」）、独立行政法人国立循環器病研究センター（大阪府、以下「国循」）、全国国立病院管理栄養士協議会（東京都、以下「国栄協」）（※1）、および住友商事マシネックス（東京都、以下「住商マシネックス」）は、全国の医療機関で提供されている食事の献立やレシピに基づくお弁当ブランド、「からだデリ」を始動させます。「からだデリ」ブランドのお弁当は、事業パートナーを通じて12月1日から東京都、大阪府などの4都府県を皮切りに販売を開始し、発売地域を順次全国へ拡大する予定です。多忙なビジネスマン、美容への関心が高い方、在宅で生活習慣病を療養・予防される方が、外出先や家庭で気軽においしく健康食を食べられます。

長寿国とされる日本ですが、生活習慣病の患者数は年々増えています。生活習慣病で医療機関にかかっている患者の延べ数は全国で 1800 万人以上とも言われており、これからも患者数は増えていくと予想されています。

「からだデリ」ブランドの献立・レシピは、国循での病院食ならびに国栄協の管理栄養士・栄養士が所属する日本全国 164 の医療機関において提供されている食事のコンセプトを基本に様々な工夫を施しており、塩分や脂質、糖質の量だけでなく、味・見た目にも配慮しています。また、献立・レシピは地域ごとの食文化の特色を生かし、材料や味噌・しょうゆなどの調味料も地元で生産されるものを使って調理することができます。

同献立・レシピは、グローバル・アイが開発した調理支援システムを通じて全国の配食・中食・給食事業等にインターネット配信され、提携事業者が一般消費者や生活習慣病の在宅患者にお弁当を提供し（※図1）ます。

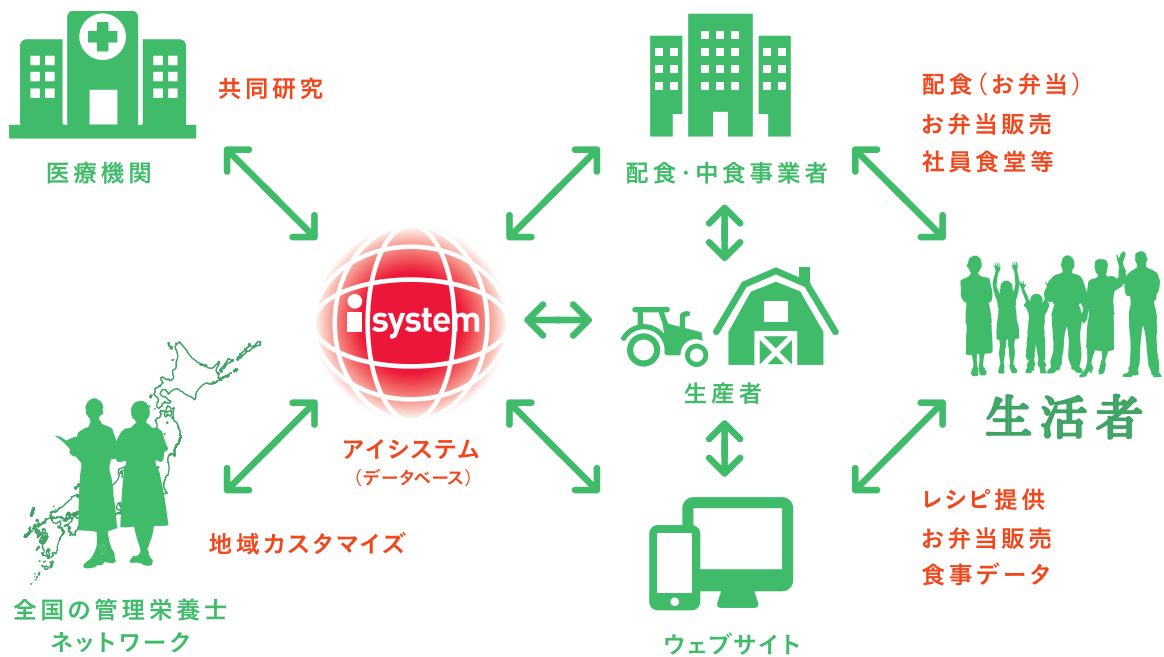
現在提携している事業者は、関東、信越、東海、北陸、関西、中国地方を中心とした 11 事業者で、今後順次全国の事業者へ広く「からだデリ」を普及させてまいります。また、グローバル・アイは、今年 10 月から西日本旅客鉄道株式会社（大阪府）と業務提携しており、今後両社が協力し、全国の配食・中食・給食事業者へ「からだデリ」の普及に取り組みます。

グローバル・アイ、国循、国栄協ならびに住商マシネックスでは、「からだデリ」の普及を通じて生活者の健康を促進し、高齢者や生活習慣病患者の在宅療養を支援します。

※1 全国国立病院管理栄養士協議会 <http://kokueikyo.jp/>

独立行政法人国立病院機構に所属する病院 143 施設、国立高度専門医療研究センター8施設、ハンセン病療養所 13 施設、合計 164 施設に勤務する管理栄養士・栄養士によって運営されている団体。

【図1：お届けまでの仕組み】



【図2：「からだデリ」ブランドマーク】



お問い合わせ先

株式会社グローバル・アイ
国立循環器病研究センター

全国国立病院管理栄養士協議会

住友商事マシネックス株式会社

経営企画 高井・足立 電話：06-6533-8877

知的資産部 長谷川 電話：06-6833-5012

広報部長 国立病院機構 七尾病院 浅井
電話：0767-57-5140

人事総務部 高松・木内 電話：03-5560-6110